

建物所有者さまへ

ご入居のお客様より、この度光回線インターネットサービス「NURO 光」のお申し込みをいただきました。サービスの提供にあたりましては、工事の必要がございます。工事に際し、所有者さまへの必要確認事項を本紙に記載させていただきますので、何卒ご了承いただけますようお願い申し上げます。

工事の前に

- ・ 建物の美観を損なわない様に十分配慮いたします。
- ・ 騒音、振動、周期、火気使用は発生しない工事となりますのでご安心ください。
- ・ 工事の際は、ご入居のお客様と一緒に立会いいただいても問題ございません。

建物所有者さまへの確認事項

- 工事の前に、以下についてご了承いただきますようお願い申し上げます。
- ・ 引留金具を新規に設置する場合は、外壁へのビス留めが発生いたしますのでご了承ください。
 - ・ 光キャビネットを取り付ける際、外壁へのビス留めが発生いたします。ビス留めが不可能な場合、両面テープでの施工も実施しております。（強度の関係上、ビス留めをおすすめしております。）施工にあたりいずれかの方法で実施することをご確認ください。
 - ・ 建物の構造によっては、外壁への穴あけ貫通工事が必要になる場合がございますのでご了承ください。必ず事前に工事担当者でご入居者さまに説明をし、ご入居者さまから所有者さまへご了承いただいたうえで実施いたします。

施工方法は2種類から選択されます

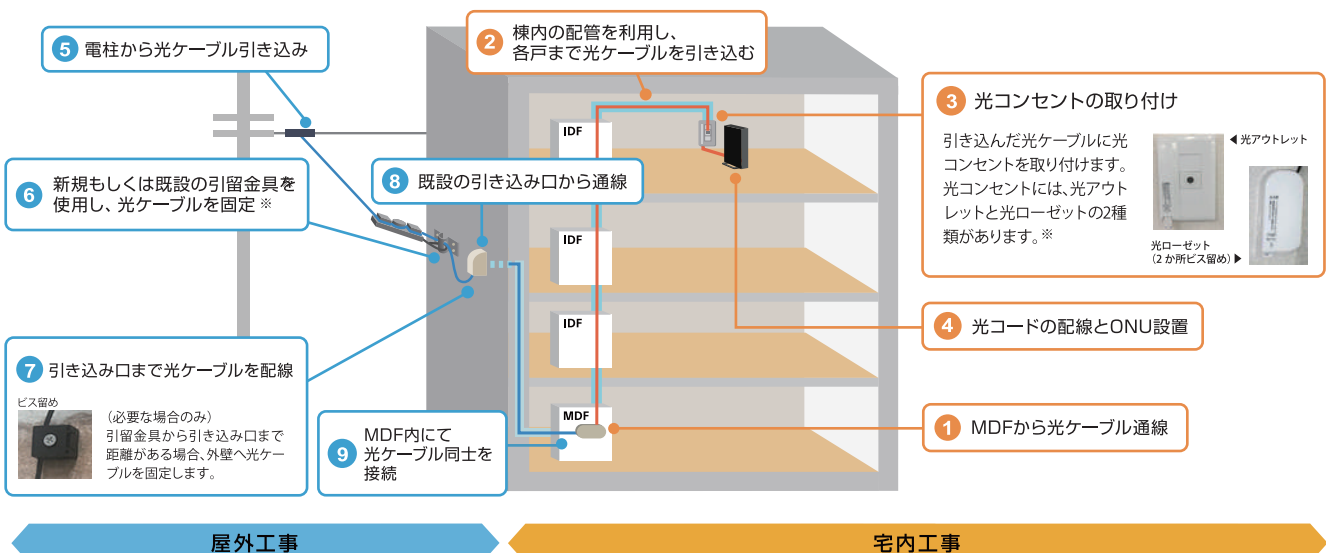
A 総階数3～7階建ての集合住宅

B 総階数1～2階建ての集合住宅

NURO 光の工事は主配線盤 (MDF*) から光ケーブルを通線し、既に棟内にある配管から各戸に光ケーブルを引き込む工法にて実施いたします。MDF や配管が利用できない場合は、外壁に光キャビネットを設置し、エアコンダクトなどから宅内に光ケーブルを引き込む方法にて施工いたします。どちらの工法にて工事を行うかは、工事当日に建物の設備状況等を確認させていただいた上で決定いたします。

*MDF(主配線盤)・・・オフィスビルや集合住宅の場合、大量の回線が引き込まれていることが多いため、たくさんの電話回線や通信回線をまとめて管理できる集線盤を設置しています。さらに、各フロアごとにあるサブの配線盤を IDF といいます。なお、MDF がある場合も、容量最大まで配管されている場合などは MDF を利用した工事ができませんので、予めご了承ください。

A MDFを使用する工法(総階数3～7階建ての集合住宅の主な工法)



※③ 光アウトレットは室内の壁にある電話線などの光アウトレットを光コンセント対応用光アウトレットに交換します。光ローゼットはエアコンダクトや既存または新規の穴から引き込んだ際に取り付けます。

※⑥ 新規で引留金具を設置する際はビス留めが必要となります。

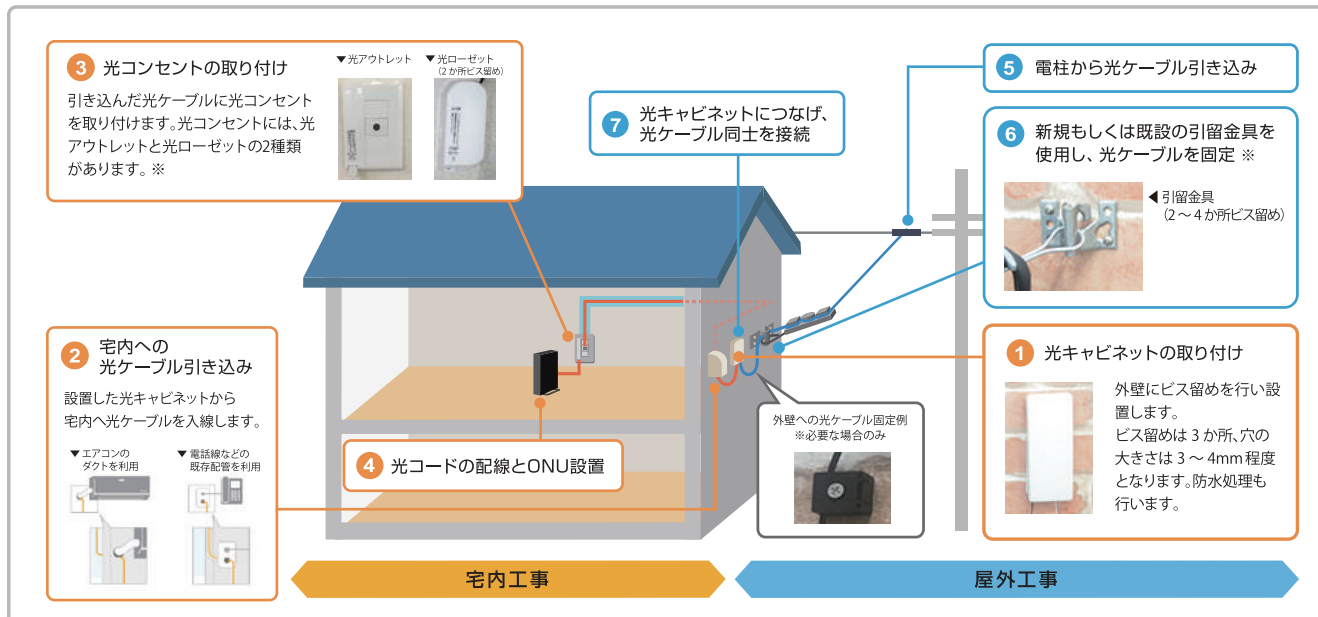
B 外壁にキャビネットを設置する工法 (総階数1～2階建ての集合住宅の主な工法)

光キャビネットを取り付ける際、外壁へのビス留めが可能な場合は【1】を、不可能な場合は【2】の方法で施工させていただきます。

※光ケーブルを引き込む際引留金具を使用しますが、新設する場合はビス留めが必要になりますのでご了承ください。

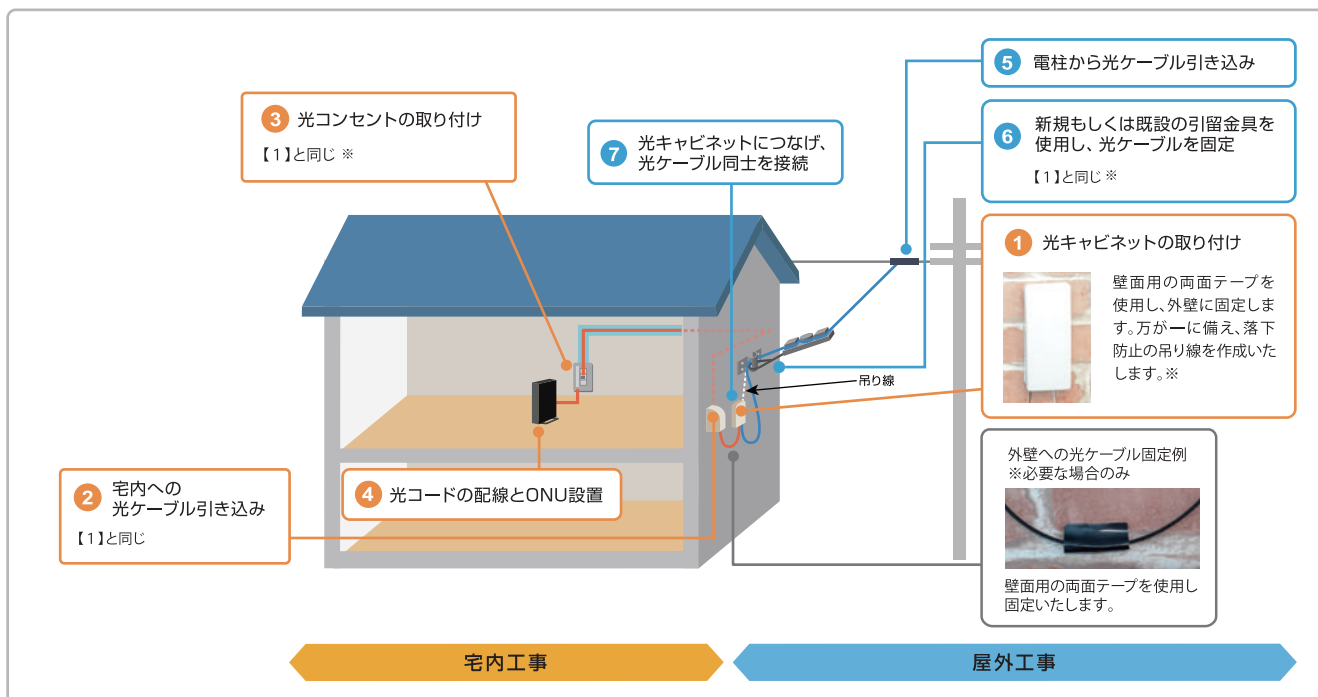
※光キャビネットのビス留めが不可能な場合、施工時にご入居のお客様から工事担当者へ【2】両面テープでの施工を申し出ていただくようお願いください。

【1】光キャビネット取り付けの際、外壁へのビス留めが可能な場合



※③ 光アウトレットは室内の壁にある電話線などの光アウトレットを光コンセント対応用光アウトレットに交換します。光ローゼットはエアコンダクトや既存または新規の穴から引き込んだ際に取り付けます。 ※⑥ 新規で引留金具を設置する際はビス留めが必要となります。

【2】光キャビネット取り付けの際、外壁へのビス留めが不可能な場合 (両面テープ)



※① 両面テープ使用時には工事担当者が壁面材質を確認の上、施工を行います。撤去の際に外壁の素材・塗料が剥がれる可能性があります。 ※③ 光アウトレットは室内の壁にある電話線などの光アウトレットを光コンセント対応用光アウトレットに交換します。光ローゼットはエアコンダクトや既存または新規の穴から引き込んだ際に取り付けます。 ※⑥ 新規で引留金具を設置する際はビス留めが必要となります。

ビス留めについて



サイズ:直径6mm程度
穴の大きさ:直径3～4mm程度となります。

光キャビネットに取り付けるビスは2～3か所となります。

両面テープについて



テープ:VHB両面テープ
サイズ:38mm×17mm (厚さ2mm)

使用する両面テープは、壁面用の強力な接着力とあとからはがせる再はく離性を両立させた製品を使用します。撤去時には、光キャビネットの壁面側プレートを2つに分割し、横にねじるように回転させるとテープもはがれます。

退去後について

光キャビネットと光コンセントはお客様の退去後も設置させていただきます。解約時に撤去工事(機器、配線の撤去及びビス留め箇所の穴埋め)希望の旨をご利用者からソニーネットワークコミュニケーションズに伝えていただければ、撤去工事いたします。その際、費用はご利用者さま負担となりますのでご了承ください。

ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社